

記入例

必ず記入し、右枠の該当する身分に○で選択してください。

長期： 年 次隊
短期： 年 回募
集

JOCV/NJV
SV/NSV

この用紙の情報を基に翻訳を行い、外文履歴書を作成します。出来るだけ大きな「楷書」で分かりやすく書いてください。

受入国	ガーナ	職種	理数科教師
区分	青年海外協力隊／シニア海外海外協力隊(長期／短期派遣)		

青年海外協力隊 あるいは 日系社会青年海外協力隊 と記入。

ふりがな	こくさい	たろう	生年月日	西暦	1979年	12月	12日
氏名 漢字表記	国際	太郎	性別	男	/	女	
ヘボン式で記入。ローマ字表を参照。長音に注意。(例)T A R O U	KOKUSAI	TARO	配偶者の有無	有	/	無	

※一般旅券所持者は、パスポート記載のローマ字表記を元に記入してください。

学歴	新しいものから順に記入してください。(在学中の場合)						
在学期間	学校・学部・学科						
入学(編入)(取得)	西暦	2002年	4月	くさいきよりよくだいがく だいがくいん りこうがくけんき	きょうえねるぎーこうがくせんこう	修士	
卒業	西暦	2004年	3月	国際協力大学 大学院 理工学研究科	環境エネルギー工学専攻	(工学)	
入学(編入)(取得)	西暦	2002年	3月	国際協力大学 理工学部 社会環境工学科	(現:環境システム工学科)	士	
卒業	西暦	2002年	3月			(工学)	
入学(編入)(取得)	西暦	1995年	4月	とうきょうとりつ こくさいきよりよくこうとうがっこう ふつうか		卒業	
卒業	西暦	1998年	3月	東京都立 国際協力高等学校(普通科)			

新しいものから順に記入してください。(在学中の場合)

学校名、学部名、学科名は、Webサイトなどで確認の上、正式名称を記入。名称変更がある場合は、現在の名称をかつこ付で記入

学校の入学・卒業年を今一度確認の上、間違いがないように記入。

学士、修士、博士の学位に付記する専攻分野の名称は、卒業証書・学位を確認し正確なものを書くこと。学位取得がない場合、経歴文に記入。

高等学校は「卒業」、専門学校は「修了」と記入。

資格 別紙の資格名コード表

- ・職種や要請内容に関係あるものを新しいものから順に記入してください。
- ・自動二輪免許が活動上必要な場合は書く。普通自動車免許は全員記載不要。
- ・資格名称とコード番号を照合し、コードがある場合は必ず書く。

コード番号	資格名称	種別・級・点数など	取得年月
5 0 0 0 2	中学校教諭免許	一種、理科	西暦 2002年 3月
5 0 0 0 3	高等学校教諭免許	一種、理科	西暦 2002年 3月
7 0 0 0 1	TOEIC	780	西暦 2010年 6月
0 0 0 0 1	国際協力大学[博士(論文):工学]	乙358号	西暦 2010年 10月
			西暦 年 月
			西暦 年 月

論文提出による博士号の取得の場合は、資格コードを00001とし、授与した大学名と取得学位(専攻分野)および論文報告番号と取得年月日を記入。

<事務局使用欄>ここには記入しないでください

要望調査票に記載されている
職種を記入。ご自身のではありません。

記入例

履歴書 記入

- それぞれの経歴について、新しいものから順に記入してください。期間を必ず記入し、いつ、どこで、どのような立場で、何を行ったのかを具体的に書いてください。
- 所属した組織・会社や場所(○×病院で等)について、内容の中で必ず明記し、会社名・地名については必ずふりがなをふってください。
- 略語・専門用語は日本語正式名称を()内に併記してください。
- 最低でも4つ以上の経歴について記入をしてください。

受入国: **ガーナ**
 職種: **理数科教師**
 氏名: **国際 太郎**

会社・団体・組織などの固有名詞や地名にも必ずふりがなをふる。

在職・活動期間	職務・活動内容
西暦 2004年 4月 ~ 2012年 4月	まるまるでんきかぶしきがいしゃ 〇〇電器株式会社の研究員として勤務し、バイオマス発電の研究開発を行い、情報管理を担当した。
西暦 2002年 4月 ~ 2004年 3月	ていかんきょうふかがたしやかい 修士論文では、低環境負荷型社会システム システム技術とその利用の設計と評価について研究を行った。
西暦 2001年 5月 ~ 年 月	こくさいきょうりょくこうとうがっこう 大学4年次に教育実習で3週間、国際協力高等学校にて高校1年生および3年生の物理と総合理科を担当した。
西暦 1998年 4月 ~ 2002年 3月	とうきょうとふっさし 大学でのボランティア活動として、東京都福生市内の小学校5校で天体観測会を年に3回ずつ行い、天文の講義と観測指導を行った。

専門用語には必ずふりがなをふる。

最終学歴が大学の場合は、大学の卒業論文について同様に記述する。

期間が1ヶ月に満たない経歴の場合は、

経歴文中に使用されている専門用語の英語名、および難読地名や海外の地名のアルファベット表記を記入してください。

文中の用語・地名	英語名またはアルファベット表記
低環境負荷型社会システム	Infrastructure Systems with Low-Environmental Load Technologies
コジェネレーション	Cogeneration
認知科学	Cognitive Science

文中で使用した専門用語については、英語での正式名称を

JICA経歴	JICAでの活動経歴(専門家・ボランティアなど)を最新のものから順に記入してください。
--------	---

活動期間	受入国	活動形態	指導科目・プロジェクト名など
西暦 2006年 6月 ~ 2008年 6月	ベトナム	シニア海外協力隊	電子工学

※各職種分野別の経歴文例を「記入方法」の後に掲載しています。また、各記入の欄が足りない場合は、追加して記入することも可能です。

長期： 年 次隊
短期： 年 回募集

JOCV/NJV
SV/NSV

履歴書 記入用紙①(基本情報)

受入国		職 種	
区分			

ふりがな		生年 月 日	西暦	年	月	日
氏 名 漢字表記		性別	男	/	女	
ローマ字表記		配偶者 の有無	有	/	無	
	Family	Given				

※一般旅券所持者は、パスポート記載のローマ字表記を元に記入してください。

学 歴 新しいものから順に記入してください。(在学中の場合は卒業年月は記入せず、学位欄に「在学中」と記入してください)

在学期間	学校・学部・学科名	取得した学位および分野
入学 (編入) (取得) 西暦 年 月	ふりがな	
卒業 西暦 年 月		
入学 (編入) (取得) 西暦 年 月	ふりがな	
卒業 西暦 年 月		
入学 (編入) (取得) 西暦 年 月	ふりがな	
卒業 西暦 年 月		

資 格 別紙の資格コード表を参照して、職種や要請内容に関係あるものを新しいものから順に記入してください。
資格名称は、コード表を参照し記入してください。また、種別・級別・科目・点数等も必ず記入してください。
コード表にない資格は、資格の正式名称と共に主催団体を必ず併記してください。

コード番号	資格名称	種別・級・点数など	取得年月
			西暦 年 月

<事務局使用欄>ここには記入しないでください

履歴書 記入用紙②(経歴文)

受入国:

職 種:

氏 名:

- ・それぞれの経歴について、新しいものから順に記入してください。期間を必ず記入し、いつ、どこで、どのような立場で、何をを行ったのかを具体的に書いてください。
- ・所属した組織・会社や場所(○×病院で等)について、内容の中で必ず明記し、会社名地名については必ずふりがなをふってください。
- ・略語・専門用語は日本語正式名称を()内に併記してください。
- ・最低でも4つ以上の経歴について記入をしてください。

在職・活動期間	職務・活動内容(何の組織のどのような立場で、どこで、どのようなことをしたか)
西暦 年 月 ～ 年 月	ふりがな
西暦 年 月 ～ 年 月	ふりがな
西暦 年 月 ～ 年 月	ふりがな
西暦 年 月 ～ 年 月	ふりがな
西暦 年 月 ～ 年 月	ふりがな

経歴文中に使用されている専門用語の英語名、および難読地名や海外の地名のアルファベット表記を記入してください

文中の用語・地名	英語名またはアルファベット表記

JICA経歴

JICAでの活動経歴(専門家・海外協力隊など)を最新のものから順に記入してください。

活動期間	派遣国	活動形態	職種・指導科目・プロジェクト名など
西暦 年 月 ～ 年 月			
西暦 年 月 ～ 年 月			
西暦 年 月 ～ 年 月			